

鷺宮図書館 第7回個性づくりテーマ展示

# もっともっと！ コミュニケーション！！

今回のテーマはコミュニケーションです。

近年、子どもたちのコミュニケーションのありようは大きく変化してきました。核家族化、少子化、地域社会のつながりの希薄化、携帯電話やパソコンの普及…… もちろんこれら以外にもさまざまな要素が関わっていると考えられます。

子どもたちを取り巻く環境が変化しているからこそ、その変化に左右されない、しっかりと地に根を張った力を身につけさせてあげたいですね。特にコミュニケーションの能力は、人が社会で生きていくうえで欠かすことのできないものです。たくさんの可能性をもっている子どもたちですから、家族や周囲の大人のちょっとした配慮でこの力もぐんぐん育つのではないのでしょうか。

子どもとのコミュニケーションに不安や疑問、興味関心がある方、またあまり意識したことがないという方も、ぜひこの展示をご覧ください。



展示場所	鷺宮図書館 5階書架 (入ってすぐ右)
展示期間	2012年6月30日(土)～8月29日(水)
休館日	毎週木曜日 館内整理日 (毎月最終金曜日)
問合せ先	鷺宮図書館 中野区鷺宮3-22-5 ☎ (03) 3337-1044

## いっしょに考えてみませんか？

### コミュニケーション能力は可能性をひらく

コミュニケーションは、人が生きていくうえで欠かすことのできない能力のひとつです。多種多様な人が存在するようにコミュニケーションのあり方もさまざまですが、これが円滑にとれる場合とそうでない場合とでは生活を営む上でも違いが出てくると考えられます。では、どうしたら子どものコミュニケーション能力を育むことができるのでしょうか。

今回の展示では、幼児期から思春期までを対象にそれぞれの年代特有の問題や疑問解決の参考となる図書を揃えました。ぜひ手にとってコミュニケーションについて考える一助にして頂きたいと思います。

### 言葉の溝をどう埋める？ ～幼児期～

小さな子どもは豊かな感受性をもっていますが、それを十分に表現する能力はまだ未発達です。そういった意味で、語彙の豊富な大人とのあいだには距離があるのではないのでしょうか。

それだけに、幼児とのコミュニケーションにおいてはどのような言葉を使うかということも重要なポイントになってきます。ですが、言葉を交わすことだけがコミュニケーションではありません。ハンドサインによる気持ちの伝達、それにスキンシップなども非常に有効だと考えられます。

### たくさんの言葉を吸収してすくすく育つ感性 ～児童期～

現在、教育の現場で言語化する力の育成が重視されているように、それぞれの家庭でも子どもが思いや気持ちを表現する能力をぐんぐん育てあげたいですね。たとえば本の読み聞かせなどを通し、たくさんの言葉を使ったコミュニケーションをとることも有効だと考えられます。

また、子どもが自分自身の気持ちを表現したときに、大人はどのような言葉をかけてあげればよいのか。なにげないことのように実はとても大切です。

### 量が減った分は質でカバー！ ～反抗期・思春期～

反抗期や思春期の子どもとうまくコミュニケーションがとれない、という悩みを抱えるご家庭も多いのではないのでしょうか。それに加え、次第に複雑になっていく子どもの心をどうすれば理解できるのかなど、課題はいろいろです。親は子どもに寄り添うためになにができるのでしょうか。

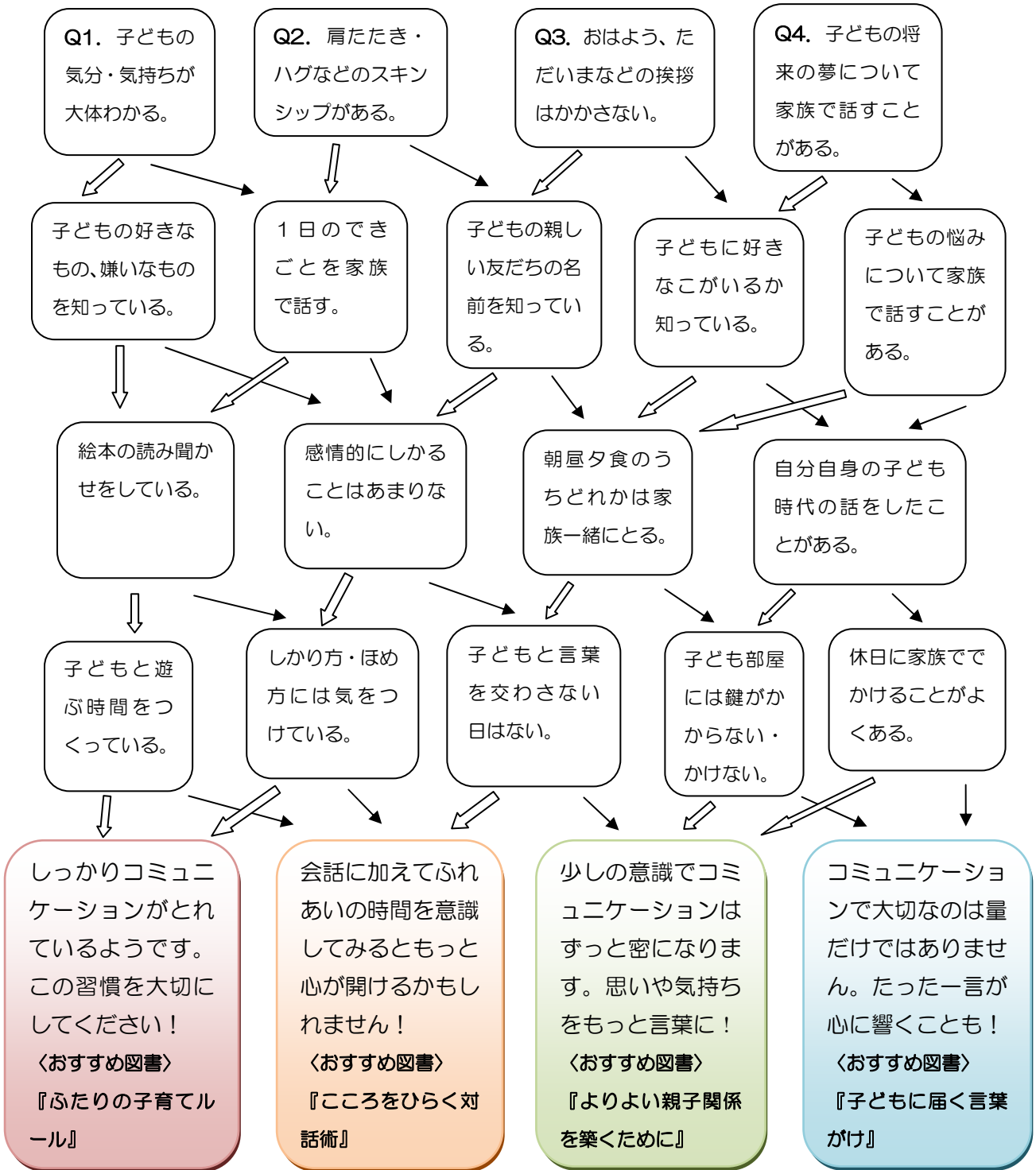
たとえ時間をかけたコミュニケーションが難しくても、たった一言が子どもの心の深くに届き、距離が縮まることもあります。コミュニケーションは量だけでなく、タイミングや言葉選びも大切だと考えられます。

# とれていますか!? コミュニケーション

♪以下の質問に Yes, No で教えてください

・子どもが赤ちゃんなら Q1、園児なら Q2、児童なら Q3、中学・高校生なら Q4からスタート!

⇒ Yes    → No



※このチェックはあくまで目安です。コミュニケーションのあり方は千差万別。

日々の暮らしを振り返るきっかけの1つとしてお考えいただけますと幸いです。



# 《 展示図書紹介 》



## 『子どもの会話力を伸ばす64のルール』

著者名／福田 健 出版社／扶桑社 出版年／2011年

会話力の基本の考え方からスタートして、「あいさつ」「聞く力」「表現力」などを、子どもが身につけやすい心得として、おもに母親の立場から説く。母親のための〈話し方入門〉も掲載。

## 『楽しい子育て孫育て』

著者名／小林 正観 出版社／学研パブリッシング 出版年／2011年

子どもは誰もが100%天才で生まれてきます。子どもの才能を摘み取らずのびのび育てましょう。親、子ども、おじいちゃんやおばあちゃんも「楽」で「楽しい」子育て・孫育て論を紹介します。

## 『子どもにクソババアと言われたら』

著者名／田村 節子 出版社／教育出版 出版年／2011年

思春期を迎えた子どもと親は、どのように向き合えばよいのか。想定されるさまざまな場面を取り上げ、Q&A方式で4コマ漫画付きでわかりやすく解説。怒涛の思春期をゆったりと乗り越えるためのヒントが満載。



# 展示図書リスト



(請求記号順)

書名	著者名	出版社	出版年	請求記号
不安も緊張も指先でただただで消える	村川 なおり	PHP研究所	2010	146.8 ム
こころをひらく対話術	泉谷 閑示	ソフトバンク クリエイティブ	2010	361.4 イ
会話は9割聞けばうまくいく	森 吉弘	主婦の友社	2012	361.4 モ
家族の違和感・親子の違和感	春日 武彦	金子書房	2010	367.3 カ
よくわかる家族心理学	柏木 恵子	ミネルヴァ書房	2010	367.3 カ
家族はチームだ！もっと会話しろ	斎藤 孝	PHP研究所	2010	367.3 サ
子どもの心がよくわかる	富田 富士也	健学社	2009	367.3 ト
現代の親子問題	広井 多鶴子	日本図書センター	2010	367.3 ヒ
反抗期子育て乗り切りマニュアル	諸富 祥彦 /監修	主婦の友社	2012	371.4 ハ
10代の子をもつ親が知っておきたいこと	水島 広子	紀伊国屋書店	2011	371.4 ミ
イラスト版子どもの対話力	多田 孝志 /監修	合同出版	2012	375.1 イ
子どものココロを育てるコミュニケーション術	岩崎 由純	東邦出版	2010	379.9 イ
思春期の子が待っている親のひと言	大塚 隆司	総合法令出版	2009	379.9 オ
コミュニケーション力を育てる 実践ことばキャンプ	高取 しづか	主婦の友社	2012	379.9 タ
じいじ、ばあばのための孫育ての教科書	井上 淳子	PHP研究所	2011	599 イ
赤ちゃんとママのベビーサイン	吉中 みちる	主婦の友社	2010	599 ヨ

このリストの他にも展示図書がございます。是非ご覧ください。

# 今回のテーマについて調べてみよう！

今回ピックアップした展示本以外にも資料や情報はたくさんあります。ここではそのさがし方についてご紹介いたします。



## 1. キーワードから調べよう

関連するテーマやキーワードはたくさんあります。ご自分の気になるキーワードから調べてみましょう。

コミュニケーション、しつけ、親子関係、家族関係、父親、母親、ベビーサイン、スキンシップ、声かけ、話し方 etc.

## 2. 図書資料で調べよう ～テーマの棚からさがす～

### <関連分野の分類記号>

コミュニケーション 361.4 / 親子関係 367.3 / 家族心理学 367.3 / 青年期 371.4 / 家庭教育 379.9 / 育児 599.5 / etc.

### ☆図書館の蔵書をさがす

図書館にある利用者開放端末（OPAC）の「蔵書検索」ページで書名や著者名、キーワードを入力して検索できます。パスワードを登録いただければ、端末から直接ご予約いただけます。（一部貸出ができない資料もございます）

パソコンや携帯を使って中野区立図書館のホームページから検索できます。

- 中野区立図書館ホームページ <http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/>
- 中野区立図書館ホームページ（携帯） <http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/i/>

※予約の際にはパスワードの登録の他にメールアドレスの登録も合わせて必要となります。

### ☆中野区以外の図書館の蔵書を調べる

- 東京都立図書館ホームページ <http://www.library.metro.tokyo.jp/Default.aspx>  
統合検索 <http://ufinity51.jp.fujitsu.com/cass/usrshd.do?tenantId=metro&system>

・東京都内の公立図書館の蔵書約4500万冊を一括して検索できます。

- 専門図書館ガイド <http://metro.tokyo.opac.jp/tml/trui/>

・東京都内および近県にある専門図書館等を分野から検索できます。

### 3. 中野区立中央図書館のデータベースサイトから調べよう

中野区立中央図書館では、参考資料コーナーの利用者開放インターネット端末から以下の有料データベースサイトを無料にご利用いただけます。

日経テレコン21	1975年からの日経4紙（経済・産業・金融・流通）の新聞全文検索、日経出版の雑誌記事全文の検索が可能。
聞蔵Ⅱビジュアル	1945年から当日の新聞までの記事が検索可能。 週刊朝日（2000年4月から）の記事も検索可能。
官報情報検索サービス	1947年5月3日以降から当日発行分までの官報が検索可能。
WHO PLUS	人物情報と日外アソシエーツの「人物情報コンテンツ」の検索が可能。
MAGAZINE PLUS	一般雑誌・専門雑誌の雑誌記事検索や論文情報などが検索可能。
D1-Law.com	判例情報の他、法律などの改廃履歴、法律判例文献情報などの検索が可能。

利用方法については、**中野区立中央図書館**にお問い合わせください。

### 4. インターネットで調べよう ～2012年6月18日現在～



#### 文部科学省 <http://katei.mext.go.jp/contents3/index.html>

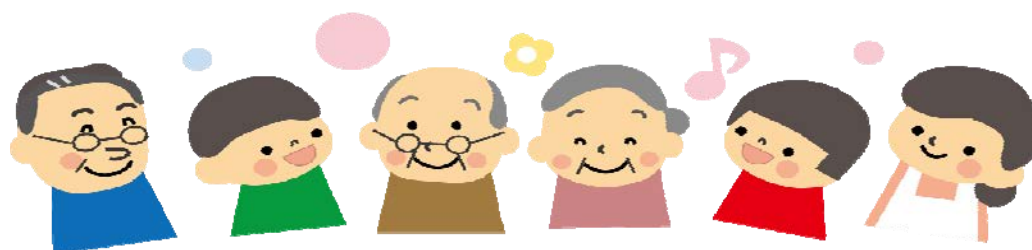
文科省の「子どもたちの未来を育む家庭教育」のページ。『お父さん、お母さんを楽しもう！学ぼう！』と題して、「できることから始めてみよう」「親子で話そう！家族のきずな・我が家のルール」「食で育むコミュニケーション」「子どもと一緒に読もう・遊ぼう」「子育てに悩んだら……」と、さまざまな角度から家庭教育に役立つ情報を紹介しています。

#### 東京都福祉保健局ホームページ <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/>

「子供家庭」のページでは東京都の子育て支援サービスの施策、計画を見ることができます。各自治体の子育て支援サービスの紹介もしています。

#### 中野区ホームページ <http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/>

「子育て電話相談」、「子ども家庭支援センター」などの中野区の子育て支援サービスやイベント、各地域の児童館といった子ども向け施設を確認できます。



本を読んであげることも、大事なコミュニケーション手段のひとつです。

鷺宮図書館ではおはなし会を行っていますので、ぜひお立ち寄りください。

場所：鷺宮図書館 4階児童室

毎週金曜日(館内整理日の場合は翌日土曜日)

毎月第2土曜日(うさぎおはなし会・0～3歳児対象)

7月7日(土) 七夕おはなし会

8月3日(金) 戦争と平和のおはなし会

\*詳しい日程は図書館の案内や図書館員にお尋ねください。



# 本の水ぬれに気をつけて

暑い夏は突然の雨が多い季節でもあります。水は本の<sup>たいてき</sup>大敵。気をつけて取り扱しましょう。

- ・本はバッグなどに入れて持ち運びましょう(ペットボトルのフタがとれたり、冷たい飲み物の結露で濡れたりすることもあるのでご注意を)。
- ・もしも濡れてしまった場合はすぐに古新聞などで水気を吸い取りましょう。水濡れの跡や、本が波打ったりすることを軽減できます。

小学校が夏休みの期間は

4階児童室カウンターも毎日朝9時から開いています。

長期休暇はたくさんの本に出合う絶好の機会！！

図書館の利用をお待ちしております。

